

トリプルモアー トリプルモアコン

GMD1025F/1030 Series FC1025DF/1030D Series



GMD	3125F-FF	3525F-FF
FC	3125DF-FF	3525DF-FF

洗練されたデザインで 優れたパフォーマンスを発揮

GMD フロントディスクモアーとFC フロントモアコンディショナーのデザインは、洗練された流線型になっています。そこにはKUNN が誇る数多くの特長を備えています。

- 様々な地形に適應するしなやかなフレームデザイン
- OPTIDISC ELITE™ カッターバーによる良好な刈取り
- FAST-FIT™ による簡単なナイフ交換
- 油圧アキュムレーターによるサスペンションで圃場の追従性を向上
- 作業の快適性を向上させるわかりやすい設定調整
- スチールフィンガーによるコンディショニング。作物に合わせローターに対するフード位置を容易に調整可能
- Aフレーム不要で装着可能。PTOシャフトの保護に貢献

クーン特許機構

新たな機能

GMDフロントディスクモアーとFCフロントモアコンディショナーのヘッドストックは効率的に性能を発揮できるよう設計されています。サメの尾びれを模ったコンパクトなフレームは、良好な視認性を確保し、一体型のサスペンションがスムーズな追従性能を発揮します。2本のサポートアームは、モアーを安定させるために、それぞれ広い間隔で設計されています。



ダイナミックな動きを可能にするサポートアーム

サポートアームは本体の前方の低い位置でトラクターに装着されています。これにより、作業時にリフト効果が発生し、起伏のある圃場でも高い追従性を発揮します。



スムーズな追従

GMD/FCフロントモアーは、モアーユニットにかかる負荷を軽減するために、ベンデュラム（振り子）のように自在に動く構造になっています。その可動範囲は左右斜めに30°、上下方向に約70cmと大きなストロークで負荷をしっかりと分散します。



素早く最適なセッティング

GMD/FCフロントモアーは、油圧サスペンションによって接地圧を素早く調整でき、最適な接地圧を保ちます。枕地では、モアーは本体油圧のシリンダーによって持ち上げられるため作業中にトラクターのリンケージを上下する必要はありません。コンディショナーは、2段変速セレクターによって、低速755rpmと高速1,000rpmの2種類の速度を選択できます。



スワス幅の調整

トラクターのタイヤでスワスを踏まない様、カッターバー後側にスワスボードを装備しています。GMDフロントモアーは、左右両側のスワスボードにより、スワス幅を1.20~1.40mに調整できます。FCフロントモアコンディショナーは、必要に応じて、スワス幅を最小1.20mに抑える事ができます。



広いオーバーラップ

傾斜地や曲がり角できれいな刈取りを行うために、フロントとリアのオーバーラップは、作業中であっても30~70cmに油圧でスライド調整する事ができます（幅はモデルによって変動）。



高刈リスキッド

全モデル用型式 GMD/FC-HS-A (45~85mm)
FC3125DF-FFとFC3525DF-FFには標準装備 (45~85mm)

コンビネーション作業で 実現する高い生産性

低燃費で高い生産性を皆様へ：トリプルモアーコンビネーションの主な特長

リフトコントロールハイドロニューマチックサスペンションとOPTIDISC ELITEカッターバーが、快適な操作と作業時間の短縮に貢献します。軽量設計も特長の一つです。



リフトコントロール：一連の作業をスムーズに、そして快適に

接地圧調整は短時間で完了できます。折り畳みシリンダーが衝撃を吸収する窒素アキュムレーターに接続されており、作業条件に合わせて素早く接地圧を調整できます。アキュムレーターはそれぞれのモアーユニットを独立して制御し、スムーズな走行を可能にします。特に起伏のある圃場での作業時において、リフトコントロールは高い作業効率と快適性を実現します。



モアーユニットは 左右独立でリフト（標準装備）

左右のモアーユニットをそれぞれ独立して持ち上げられるこの機能は、三角形の圃場や一部が狭くなった形状の圃場で、素早く簡単な操作を可能にしています。

フロントモアーに合わせた オーバーラップの調整

モアーユニットを接続するポジションは3つ（①、②、③）があり、作業条件（傾斜、圃場の広さ、フロントモアーの幅等）に合わせた作業幅やフロントとのオーバーラップ（重なり具合）の調整が可能です。

格納スペースを最小限に

折り畳んだ状態で格納できるためより狭い場所に保管可能です。特別な架台は必要なく高さも低くなる様に設計されています。



効率的な コンディショニング

スチール製フィンガーコンディショナーが装着された540mm径ローターは、効率よく均一にコンディショニングします。丈の長い牧草に対しても、少ない馬力で効果の高い作業が可能です。ピボットフィンガータイヤは万が一異物が混入した場合にもシェアホールドにより駆動ラインは保護されます。



モアーユニットを 左右独立でリフト

左右両側のモアーはそれぞれ個別に持ち上げられ、枕地旋回の際に役立ちます。素早く快適な作業が可能です。



キャビン内部から快適な操作

KFA11ターミナルにより圃場に合わせたモアーの調整が容易に行えます。トラクター内から以下の機能をコントロールできます。

- 油圧による折り畳み / 展開
- 左右個別のモアーユニット制御
- 接地圧の調整



ローター回転数は状況に 合わせて素早く調整可能

2段変速セレクターにより、作物に合わせたコンディショナーの調整が可能です。デリケートなマメ科牧草を取扱う際には低速780rpm、イネ科牧草を取扱う際には高速1,000rpmに設定してください。



クーン特許機構

ローター保護機能

コンディショナーのロータードライブシャフトは、シェアボルトにより保護されています。本機に異物が混入しても、シェアボルトが折れるため、コンディショナーと駆動ラインは保護されます。



ダメージを軽減するサイドカバー

障害物に接触すると、ポリエチレン製のFLEX PROTECTサイドカバーが、モアーユニットの破損やダメージを防ぎます。カバーはクッションの役目も果たします。



GMD	3125F-FF	3525F-FF	8730-FF	9530-FF
FC	3125DF-FF	3525DF-FF	9530D-FF	

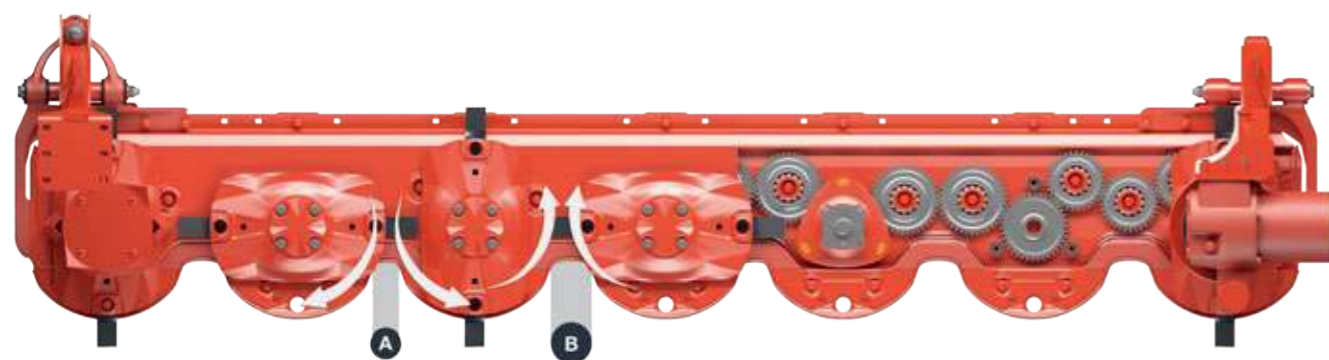
OPTIDISC ELITE™ (オブティディスク・エリート)

刈取り性能を向上!

OPTIDISC ELITEカッターバーは実際に使用されたお客様の声を基に開発されました。刈取り品質、信頼性、大規模農場やコントラクターのお客様の期待に応えます。

- 高馬力トラクターに対応

刈取り品質向上



効率的な刈取りを行うディスク配列

ナイフのオーバーラップを増やすため、ナイフが牧草へ向かう方向のディスク間の距離 **A** を狭めました。結果として、短く軽い牧草も良好に刈取りする事ができるようになりました。

作物がスムーズに通る距離

ナイフが引込む方向のディスク間の距離 **B** を広くしました。これにより、刈取りした作物がより素早く後ろに通る距離が生まれました。

クーンだけの特長 刈株の上を滑り抜ける

水分量の多い条件下では、残渣がカッターバーの前方に溜まりやすいものですが、OPTIDISC ELITEは特別なスキッドを備え、牧草の上を滑り抜ける事で刈株を残した細断を行います。これは均一な刈高さを保つ上でも重要なポイントです。



■主要諸元表							
型式	GMD3125F-FF	GMD3525F-FF	GMD8730-FF	GMD9530-FF	FC3125DF-FF	FC3525DF-FF	FC9530D-FF
フロント作業幅 (m)	3.10	3.50	-		3.10	3.50	-
3連コンビネーション使用時の作業幅 (m)	-		8.30-8.50-8.80	9.13-9.53	-		9.13-9.53
フロントモーターとリアモーターのオーバーラップ(かけ合わせ)幅 (cm)	GMD8730との組合せ: 28-43-55 GMD9530との組合せ: 30-50	GMD9530との組合せ: 50-70	GMD3125Fとの組合せ: 28-43-55	GMD3125Fとの組合せ: 30-50 GMD3525Fとの組合せ: 50-70	FC8830/9530との組合せ: 30-50	FC8830/9530との組合せ: 50-70 FC10030との組合せ: 30-50	FC3125Fとの組合せ: 30-50 FC3525Fとの組合せ: 50-70
スワス幅 (m)	1.20-1.40		2 × 2.40	2 × 2.80	1.20-2.00		2 × 1.85-2.40
トラクター装着	3点リンク直装 カテゴリー2			3点リンク直装 カテゴリー3 (クイックヒッチ カテゴリー3)	3点リンク直装 カテゴリー2		3点リンク直装 カテゴリー3 (クイックヒッチ カテゴリー3)
PTO回転数 (rpm)	1,000						
PTOシャフト	1 3/8" 6 スプライン						
PTO安全装置	乾式多版クラッチ						
フリーホイール	◆						
カッターバー	OPTIDISC ELITE カッターバー (FAST-FIT PROTECTADRIIVE付)						
ディスク数	7	8	7 × 2	8 × 2	7	8	8 × 2
リフトコントロール 油圧サスペンションシステム	◆						
地上追従	ペンデュラム(振り子) ピボット式						
油圧接地圧調整	◆						
コンディショニングシステム	-			スチールフィンガー付 5段階調整			
枕地旋回位置	油圧シリンダーによる	油圧による個別持上げが可能		油圧シリンダーによる	油圧による個別持上げが可能		
スワスシステム	2つのスワスボード		アウトースワスホイール		コンディショナーローター		
ワイドスプレッドシステム	-			◆	-		◆
移動幅 (m)	2.99	3.48	2.99	2.95	2.99	3.50	2.95
移動高 (m)	-		3.65-3.75-3.90	3.90	-		3.90
サイドガード	FLEX PROTECT		FLEX PROTECT (油圧折畳み標準装備)		FLEX PROTECT		FLEX PROTECT (油圧折畳み標準装備)
保管方法	平置き		サイド折畳み	2本のパーキングスタンド上にサイド折畳み	平置き		2本のパーキングスタンド上にサイド折畳み
灯火装置	◆						
最小PTO所要馬力 (kW/hp)	32/43	36/49	90/122	99/135	50/68	57/77	154/210
トラクター外部油圧	単動1系統		単動1系統 複動1系統	複動2系統	単動1系統		複動2系統 (+油圧3点リンクのための複動1系統)
トラクター必要電気回路	1 × 7ピンプラグ		1 × 7ピンプラグ 1 × ISO 3ピンプラグ		1 × 7ピンプラグ		
重量 (kg)	1,105	1,180	1,900	2,300	1,320	1,390	3,210

◆: 標準装備 -: 該当なし

※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。
 ※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、国内向けの仕様、数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。
 ※いくつかの安全ガード、保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。
 ※ご使用の際は、取扱説明書や本体に貼付されている安全ステッカーをよく読み、正しくお取り扱いください。
 ※保護具を着用し、周囲の環境に注意を払いながらご使用ください。
 ※思わぬ事故や故障を防ぐために、定期点検・稼働前点検を必ず行なってください。



エム・エス・ケー農業機械株式会社

本社 〒061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎0123-33-3100

道央 ☎0123-82-1000
倶知安 ☎0136-23-2232
八雲 ☎0137-64-3121
富川 ☎01456-2-2831
士別 ☎0165-29-8130
富良野 ☎0167-39-2260
豊富 ☎0162-82-1235

東部 ☎0156-22-2411
南部 ☎01558-6-3639
北部 ☎0155-62-2455
中部 ☎0155-62-2455
美幌 ☎0152-73-1121
斜里 ☎0152-23-3813
紋別 ☎01586-5-3855

中標津 ☎0153-72-2608
標茶 ☎015-485-2972
青森 ☎0176-27-3106
岩手 ☎0195-70-2900
仙台 ☎022-344-3181
福島 ☎024-963-2236
茨城 ☎0298-23-3424

栃木 ☎0287-63-8435
西関東 ☎0279-30-5581
千葉 ☎043-445-3621
長野 ☎0267-91-2121
松本 ☎0263-58-0702
富士宮 ☎0544-28-5058
名古屋 ☎0566-99-7200

羽島 ☎0584-65-0180
津山 ☎0868-28-7720
三次 ☎0824-63-5229
九州北 ☎0952-51-2488
大分 ☎097-588-1491
熊本 ☎096-292-0115
球磨 ☎0966-38-3671

宮崎 ☎0986-38-2448
鹿児島 ☎099-294-3030
大隅 ☎0994-62-4088

弊社ホームページ

<https://www.mskfm.co.jp/>



MSK YouTube チャンネル

/ エム・エス・ケー農業機械



MSK Instagram 公式アカウント

@mskfarmmachinery



MSK X 公式アカウント

X @mskfm_corp

